

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 田中ま・千賀・義間・坂口・皆川・福竹・松本・松井

2. 山城／ルート 中央アルプス 空木岳 池山尾根コース

3. 交通手段 マイカー

4. 行動記録

<入山日 H27 年 10 月 10 日。 下山日 10 月 11 日>

10/9(金) 21:30 神戸発⇒02:00 バスセンター駐車場着 車中泊

10/10(土) 06:30 起床 移動

出発登山口 07:50⇒池山林道終点⇒09:15 池山避難小屋着(荷物整理)09:55

⇒13:20 空木平分岐⇒駒峰ヒュッテ 14:30⇒14:45 空木岳登頂⇒17:00

大地獄終了地点⇒18:10 小屋着

10/11(日) 07:00 起床 朝食 後片付け・掃除 10:30 避難小屋出発⇒11:50 下山

入浴後 帰神 18:00

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

軽度体調不良者 1 名。登頂時間タイムリミット 15 時に間に合わないとの判断で、空木平分岐地点で付添メンバーと往路避難小屋まで先に下山。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

・足元は木の根が出ていて滑りやすい箇所が多数あり、慎重に進む。

・コース上の小地獄・大地獄と呼ばれているルートはやせ尾根で鎖場あり。下りは特に気を付ける。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

・時期的に紅葉は終わりを迎えていると思っていたが、紅や黄色の葉が陽の光に映え美しく、充分楽しめた。

・1日目の登頂への道のりは少し曇りがちで、暑くもなく寒くもなく風もなく、ストレスのない天候だった。(休憩で座っていると少し肌寒く感じた)

・山頂直下の駒峰ヒュッテも当泊の池山避難小屋も満員状態だった。

・予定では前回経験の小屋のテラスで星空の下で食事(就寝)を楽しむ、はずだったが、夜半にかけ雨が予想されるため、他のパーティは一部就寝中だったが時間が遅くないことから、お断りをいれて小屋内で夕食会を実施した。東京都岳連のパーティもおられ、別途夕食時間だった。この都岳連の方は、ネットで調べて今回神戸労とかぶることを事前にご存じだったとのこと、驚きました。

- ・早々に就寝した後、やはり雨、しかもかなりの雨音で、一晩中降り続いた。
- ・他のパーティは午前3時頃起床、5時頃に降雨の中、次々に小屋を出発され、私たちはその後静かな朝を迎えた。降雨は続いており、1時間ほどの下山のみなので、のんびり朝食時間を過ごし、いつもとは違う山行生活となった。その後雨脚が弱くなり、少しの小雨の中の下山となった。
- ・秋の紅葉の気持ちの良い山登りと、持ち寄りの食材での山料理で楽しい時間を過ごせ、素敵な思い出の空木岳山行とすることができた。

報告者氏名 松井由香 2015年10月19日